【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和1年6月13日(2019.6.13)

【公開番号】特開2017-202660(P2017-202660A)
【公開日】平成29年11月16日(2017.11.16)
【年通号数】公開・登録公報2017-044
【出願番号】特願2016-97134(P2016-97134)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　29/38　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　29/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/76　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/765　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　29/38　Ｚ
Ｂ４１Ｊ　29/00　Ｅ
Ｈ０４Ｎ　5/76　Ｅ
Ｈ０４Ｎ　5/91　Ｌ
Ｂ４１Ｊ　29/00　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和1年5月10日(2019.5.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
無線ＬＡＮ接続のための所定の認証情報を受信した場合に前記所定の認証情報を送信した装置と接続する第１のアクセスポイントとして動作し、且つ画像を印刷する印刷装置であって、
前記第１のアクセスポイントとして動作することで、前記所定の認証情報を前記印刷装置と通信せずに記憶している画像処理装置との無線ＬＡＮ接続を行う第１の接続モードと、前記印刷装置と前記画像処理装置とは異なる第２のアクセスポイントを介して前記画像処理装置との無線ＬＡＮ接続を行う第２の接続モードと、の少なくともいずれか１つの接続モードで無線ＬＡＮ接続を行う接続手段と、
前記画像処理装置が前記所定の認証情報を前記印刷装置に送信することで前記接続手段により前記第１の接続モードで接続される場合、前記印刷装置が備える第１の機能が有効になり且つ前記第２の接続モードにおいては有効である第２の機能が無効になるように制御する制御手段と、を備えること
を特徴とする印刷装置。
【請求項２】
前記第１の機能は、画像転送のための接続を前記画像処理装置に提供するための機能を含むこと
を特徴とする請求項１に記載の印刷装置。
【請求項３】
前記第１の機能は、前記接続手段により前記第１の接続モードで接続されている第１の画像処理装置からの第１の印刷ジョブを受け付ける機能であり、
前記第２の機能は、前記接続手段により前記第１の接続モードで接続されていない第２

の画像処理装置からの第２の印刷ジョブを受け付ける機能であること
を特徴とする請求項１または２に記載の印刷装置。
【請求項４】
前記制御手段は、前記第１の接続モードにおける接続により前記第１の画像処理装置から受信した情報に基づき、前記第１の接続モードで接続されている場合に前記第１の印刷ジョブは受け付け、前記第２の印刷ジョブは受け付けないこと
を特徴とする請求項３に記載の印刷装置。
【請求項５】
原稿を読み取る読み取り手段を更に備え、
前記第２の機能は、前記読み取り手段により原稿を読み取る機能であることを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の印刷装置。
【請求項６】
前記第２の機能は、外部の装置が備えるＷｅｂブラウザからのアクセスに応じて、ユーザインターフェースを提供する機能であることを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の印刷装置。
【請求項７】
前記第２の機能は、ＦＡＸ送信であることを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の印刷装置。
【請求項８】
前記接続手段は、
前記印刷装置の操作部への入力に応じて、前記印刷装置を前記第１のアクセスポイントとして動作させ、
前記画像処理装置からの接続要求が前記所定の認証情報を含む場合、前記画像処理装置と前記第１のアクセスポイントとして動作する前記印刷装置との接続を確立することにより、前記第１の接続モードで無線ＬＡＮ接続を行うこと
を特徴とする請求項１乃至７のいずれか１項に記載の印刷装置。
【請求項９】
前記画像処理装置からの接続要求は、前記画像処理装置の操作部への入力に応じて前記印刷装置に送信されること
を特徴とする請求項８に記載の印刷装置。
【請求項１０】
前記第１の接続モードによる接続より受け付けられた印刷ジョブに基づき印刷を実行する印刷手段を有すること
を特徴とする請求項１乃至９のいずれか１項に記載の印刷装置。
【請求項１１】
前記第１の接続モードによる接続より受け付けられた印刷ジョブに基づき前記印刷手段が印刷を行っているときに前記印刷をキャンセルするための指示が行われた場合、前記第１の接続モードによる接続を切断するための処理を実行すること
を特徴とする請求項１０に記載の印刷装置。
【請求項１２】
前記画像処理装置は、デジタルカメラであること
を特徴とする請求項１乃至１１のいずれか１項に記載の印刷装置。
【請求項１３】
前記所定の認証情報は、前記第１のアクセスポイントのＳＳＩＤに対応するパスワードであり、
前記画像処理装置は、前記ＳＳＩＤと前記パスワードを、前記印刷装置と通信せずに記憶していることを特徴とする請求項１乃至１２のいずれか１項に記載の印刷装置。
【請求項１４】
無線ＬＡＮ接続のための所定の認証情報を受信した場合に前記所定の認証情報を送信した装置と接続する第１のアクセスポイントとして動作し、且つ画像を印刷する印刷装置と

、前記所定の認証情報を前記印刷装置と通信せずに記憶している画像処理装置とを含む画像処理システムであって、
前記印刷装置が前記第１のアクセスポイントとして動作することで前記画像処理装置との無線ＬＡＮ接続を行う第１の接続モードと、前記印刷装置と前記画像処理装置とは異なる第２のアクセスポイントを介して前記画像処理装置との無線ＬＡＮ接続を行う第２の接続モードと、の少なくともいずれか１つの接続モードで無線ＬＡＮ接続を行う接続手段と、
前記画像処理装置が前記所定の認証情報を前記印刷装置に送信することで前記接続手段により前記第１の接続モードで接続される場合、前記印刷装置が備える第１の機能が有効になり且つ前記第２の接続モードにおいては有効である第２の機能が無効になるように制御する制御手段と、を備えること
を特徴とする画像処理システム。
【請求項１５】
無線ＬＡＮ接続のための所定の認証情報を受信した場合に前記所定の認証情報を送信した装置と接続する第１のアクセスポイントとして動作し、且つ画像を印刷する印刷装置と、前記所定の認証情報を前記印刷装置と通信せずに記憶している画像処理装置とによる制御方法であって、
前記印刷装置が前記第１のアクセスポイントとして動作することで前記画像処理装置との無線ＬＡＮ接続を行う第１の接続モードと、前記印刷装置と前記画像処理装置とは異なる第２のアクセスポイントを介して前記画像処理装置との無線ＬＡＮ接続を行う第２の接続モードと、の少なくともいずれか１つの接続モードで、前記印刷装置と前記画像処理装置とが無線ＬＡＮ接続を行う接続工程と、
前記画像処理装置が前記所定の認証情報を前記印刷装置に送信することで前記接続工程において前記第１の接続モードで接続される場合、前記印刷装置が備える第１の機能が有効になり且つ前記第２の接続モードにおいては有効である第２の機能が無効になるように制御する制御工程と、を備えること
を特徴とする制御方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
本発明の印刷装置は、無線ＬＡＮ接続のための所定の認証情報を受信した場合に前記所定の認証情報を送信した装置と接続する第１のアクセスポイントとして動作し、且つ画像を印刷する印刷装置であって、前記第１のアクセスポイントとして動作することで、前記所定の認証情報を前記印刷装置と通信せずに記憶している画像処理装置との無線ＬＡＮ接続を行う第１の接続モードと、前記印刷装置と前記画像処理装置とは異なる第２のアクセスポイントを介して前記画像処理装置との無線ＬＡＮ接続を行う第２の接続モードと、の少なくともいずれか１つの接続モードで無線ＬＡＮ接続を行う接続手段と、前記画像処理装置が前記所定の認証情報を前記印刷装置に送信することで前記接続手段により前記第１の接続モードで接続される場合、前記印刷装置が備える第１の機能が有効になり且つ前記第２の接続モードにおいては有効である第２の機能が無効になるように制御する制御手段と、を備えることを特徴とする。